

みんなで取り組む防災・減災

しろちゃんの防災知恵袋 32

▼災害時避難行動要支援者支援制度



皆さんは、災害時に特に配慮を要する方(要配慮者)に対する支援制度を知っていますか。今回は、災害時避難行動要支援者支援制度について紹介します。

◆避難行動要支援者とは

高齢者や障害のある方など、災害時に手助けが必要な方のことです。

◆どんな支援制度か

支援を希望する人の情報を管理台帳に登録し、支援をしてくれる機関(※)と情報を共有します。

※コミュニティ協議会・自治会・自主防災会・民生児童委員・社会福祉協議会・地域支援者など

◆登録対象者

- ・要介護(3~5)の人
- ・身体障害者手帳(1~2級)の交付を受けている人
- ・療育手帳(A)の交付を受けている人
- ・精神障害者手帳(1級)の交付を受けている人

- ・高齢者(65歳以上の一人暮らし)および65歳以上のみの世帯)
- ・その他支援を必要とする人

◆支援内容

災害に関する情報のお知らせや、災害時の避難の手助けをします。普段からの近所付き合いや、各地区の防災訓練への参加を促します。

◆登録方法

災害時避難行動要支援者登録台帳に記入し、地域福祉課へ提出してください。なお、登録には、支援のために必要な情報を関係機関へ提供することに同意できる方とします。

★皆さんの周りに支援が必要な方がいたら、登録を勧めましょう。

7月5日に全国一斉の緊急地震速報訓練を実施します。市内に設置されている防災行政無線から一斉に訓練放送が流れます。

▼地域福祉課 ☎23 3 3 5 1 2

▼防災対策課 ☎23 3 3 5 4 8

キャベゾウ・かいくんの

渥美半島きらり☆ゆるさんぽ 18

▼渥美半島☆観光大使のふたりが、きらり☆と光る田原市の観光資源をご紹介します



今回は、田原藩の城下町について紹介するカイ☆



★寺下通り

三河田原駅からすぐ西へ城宝寺、慶雲寺、龍泉寺、龍門寺と4寺院が並んでいます。



●寺下通り

これらを結ぶように山門の下に続く通りがあります。この通りは城下町の面影を残しており、「寺下通り」と呼ばれています。

寺下通りにある龍泉寺と西端の龍門寺との間の坂道は、その先にある田原城下町の入り口だったといわれています。

★城宝寺

城宝寺は、渡辺華山の菩提寺で、本堂奥には霊牌堂があります。松林桂月画伯をはじめ、日本有数の画家・書家の寄付による天井画が有名です。ほかに、敷地内には「穴倉」と呼ばれる「城宝寺古墳」があり、石室の広さは渥美半島最大級です。



●城宝寺の天井画

寺下通りを探検して城下町の雰囲気を感じようカイ☆



◎キャベゾウとかいくんのHPもよろしくカイ☆

☎1002176

▼商工観光課

☎23 3 3 5 2 2 ☎FAX 22 3 3 8 1 7